

久留米大学を受診した患者さんへ

「慢性膵炎による難治性疼痛に対する外科治療施行症例の検討
-多施設共同後ろ向き観察研究-」の研究に使用する情報について

この研究では、久留米大学を受診し、手術・検査の際に採取し保存されている以下の
を使用します。

- 1) 期間：2005（平成 17）年 1 月から 2014（平成 26）年 12 月
- 2) 受診科：外科
- 3) 対象疾患名：慢性膵炎
- 4) 使用する試料（情報）：診療情報

あなたの試料を今後の医学の進歩のために研究に使用させていただきたくお願い申し上げます。研究の内容の詳細は以下のとおりです。研究内容をよくお読みになり、もし研究にご協力いただけない場合は、お手数ですが下記の連絡先までご連絡ください。

研究ご協力の撤回受付は研究成果の公表前までとなります。

ご了承くださいませよう、お願い申し上げます。

- 1) 研究組織：所属：外科学講座
研究代表者：助教 新井 相一郎
研究分担者：教授 奥田 康司
 助教 川原 隆一
 助教 室屋 大輔

2) 研究の意義と目的：

慢性膵炎の疼痛に対し、これまでに外科治療が行われた症例に関して、疼痛の程度、初期治療、二次治療、手術前の内視鏡処置回数、手術までの期間、手術に至った理由、術後の予後・転帰について後ろ向きに検討し、本邦における慢性膵炎の疼痛に対する外科治療の適応、位置づけを明らかにすることを目的とする。

3) 研究の方法：

2005 年 1 月 1 日から 2014 年 12 月 31 日までの 10 年間に慢性膵炎に対して外科治療を行った症例のデータを診療録等から収集する。

4) 研究期間：平成 28 年 3 月倫理委員会承認後～平成 30 年 12 月 31 日

5) 上記の試料（情報）の使用を選定した理由：手術記録などを参照するため。

6) プライバシー保護・人権保護・倫理的配慮について：診療情報については匿名化し、個人を特定できないように情報管理を行います。

7) 研究成果の発表の方法：学会などで発表予定です。

8) 利益相反：本研究は特定企業からの資金援助はありません

9) 事務局、問い合わせ、連絡先：

代表者氏名/所属：新井 相一郎（久留米大学医学部医学科外科学講座助教）

住所：〒830-0011 久留米市旭町 67 番地

連絡先：☎0942-35-3311（内線 3539）